

中宮まぶね保育園



11月の東だより

2024年10月31日発行

やっと秋らしくなってきましたね。いよいよ明日は運動会です！（天気がとっても心配ですが…。）10月中旬ごろまで暑い日が続き、なかなか運動会の練習も本格的には取り組むことが出来ませんでしたが子ども達は、お父さんやお母さんに見ていただく事をとても楽しみに頑張っています。曇り空の中でしたが、予行の日はおじいちゃんやおばあちゃんにも見てもらい、とっても嬉しそうな子ども達でした。本番は、たくさんのお客さんの前で、ちょっぴりドキドキしながら頑張るお子様の成長した姿を、温かい声援と大きな拍手で見守って下さいね！また、5年ぶりの保育園全クラス合同で行う運動会です。自分のお子様だけでなく、「〇歳になったら、あんなふうに成長していくんだなあ。」等、保育園に通っている子ども達みんなの事も目を向けて、応援して頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

11月は、おいもほり・保育参加・ごんぼ汁（枚方の郷土料理を幼児クラス全体でクッキングします）等楽しい行事もたくさんあります！また、一番気候の良い時期ですので、秋の自然に触れながら、たくさん散歩にも出かけていきたいと思っています。

11月も楽しい毎日が過ごせるよう、職員一同頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

中宮まぶね保育園 園長 山本真理子

日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	25
26	27	28	29	30		

11月の行事予定

- 11月1日：文化の日
- 11月4日：振替休日
- 11月6日：ふれあい（地域子育て支援）
- 11月7日：リトミック教室（4・5歳）
- 11月9日：運動会予備日
- 11月10日：体育遊び教室
- 11月11日：英語遊び教室
布団乾燥
- 11月12日：太鼓教室
- 11月13日：太鼓教室
布団乾燥
- 11月18日：体育遊び教室
- 11月19日：保育参加
- 11月20日：保育参加
- 11月21日：保育参加
リトミック教室（2・3歳）
- 11月22日：ごんぼ汁
- 11月23日：勤労感謝の日
- 11月24日：体育遊び教室
- 11月25日：英語遊び教室
布団乾燥
- 11月26日：太鼓教室
誕生日会
無料法律相談
- 11月27日：太鼓教室
誕生日会
無料法律相談
- 11月28日：びよびよ（地域子育て支援）

11月生まれのおともたち



＜入園するおともたち＞

♪ なかよくしてね ♪

社会福祉法人 日本コイノニア福祉会

中宮まぶね保育園

〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1

Tel/072-840-2780 fax/072-840-3212

E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp

URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>

《法人の理念》
本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて
福祉サービスを必要とするすべての人に仕え
日常生活を支援し 常に人々の人権を護り
その人の尊厳を尊重します

《保育園がめざす子ども像》

- ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆相手を思いやることのできる子ども
- ◆健康で生き生きと遊べる子ども
- ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

☆苦情解決委員会☆

- ◎苦情解決責任者 山本 真理子
- ◎苦情解決窓口担当 山本 真理子
- ◎苦情解決第三者委員 畠 健次郎・花岡 尚樹・酒井 咲子

※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望等を受け付けております。又、子育てやそれらに関係するご相談も隨時受け付けております。

今月の聖書の言葉

「成長させてくださったのは神です」（コリントの信徒への手紙Ⅰ 3:6）

厳しい残暑が続いていましたが、季節は巡って「みのりの秋」になりました。子どもたちの大好きなサツマイモも収穫の時期になりました。今月の聖書の言葉は、畑に育った作物を前にして、植えた人と、水やりをした人のどちらが偉いか、と言い争っている二人に対して、「成長させてくださったのは神様でしょ」と言っているパウロの言葉です。もちろん、種まきや水やりがなければ、発芽も実りもありませんが、常に成長させてくださる命の源である神様の働きなしには、何も始まることはあります。

例えば、運動会を見ても、一人ひとりの子どもたちの、この半年間や1年間での大きな成長を実感されたのではないかと思います。ですが、そのような「今」があるのは、いつの誰の何のおかげか、そのようなことを考えることには、あまり意味がなさそうです。子どもであれ、大人であれ、私たちの「今」があるのは、特定の誰かの、何かのおかげと言うよりは、目には見えなくても神様がいつも共にいてくださって、守り支え、導いてくださっているからに他ならないのではないでしょうか。完璧な人は誰もいませんし、計画通り、予定通りにいかないことが多いのが現実です。私たちはみんな、足りない所のある者同士ですが、常に成長させてくださる神様と一緒にいてくださっていることに信頼して、この秋の日も安心の内に生かされています。

チャブレン・牛田匡